

お問い合わせ

明晴学園

早期支援プログラム めだか

TEL : 03-3790-4244

FAX : 03-3790-4255

Email : medaka@meiseigakuen.ed.jp



アクセス方法

- 品川駅(港南口)→都バス品91系統八潮パークタウン行→明晴学園前下車徒歩4分
- 大井町駅(東口)→都バス井92系統八潮パークタウン行→明晴学園前下車徒歩4分
- 大森駅→京急バス森22系統八潮パークタウン循環→明晴学園前下車徒歩4分

学校法人 明晴学園



明晴学園HP



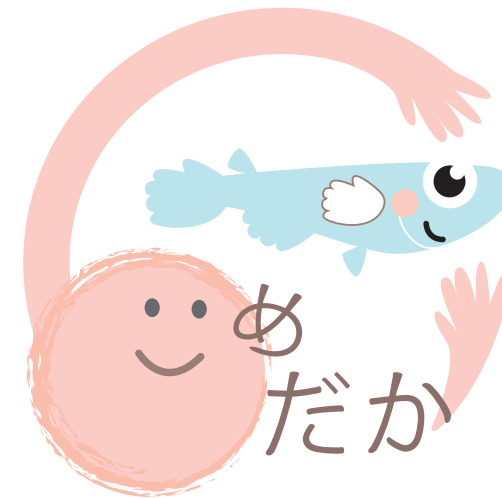
中学生徒会
Instagram



めだか
Instagram

聞こえない・聞こえにくいお子さんのための

明晴学園 早期支援プログラム めだか



〒140-0003

東京都品川区八潮5-2-1

TEL : 03-3790-4244 / FAX : 03-3790-4255

Email : medaka@meiseigakuen.ed.jp

HP : <https://www.meiseigakuen.ed.jp/medaka/>

明晴学園では私立ろう学校として独自に早期支援プログラムを提供しています。

聞こえない・聞こえにくいお子さんの「ことば」と「こころ」と「からだ」の発達を支援します。

お子さんにとって母語の獲得は成長の礎となります。補聴器や人工内耳を装用するまでの間、聞こえにくいお子さんが無理なく理解できる方法でコミュニケーションをとりましょう。

そうしたやりとりの積み重ねが物事の「理解(概念)」につながり、やがて「ことば」へと発展していきます。

明晴学園の早期支援プログラムは、日本手話ネイティブのろう者と関わりながら、聞こえにくいお子さんの世界や日本手話に触れることができます。また、聞こえにくいお子さんの特徴や発達、見えるコミュニケーション方法などの情報も提供いたします。



言語

聞こえにくいお子さんがわかりやすい「ことば」は、日本手話の眉の動きや目の見開き、うなずきや指さしです。「語りかけ」や「会話」の方法などをアドバイスします。



情報と学び

ろう児の思考スタイルや行動、発達に合わせた手話の使い方、お子さんを無言語状態に置かない工夫などの情報を提供します。



ロールモデル

先生はろう者、スタッフはろう児を手話で育てた保護者(ろう者・聴者)です。お子さんにとっても、親御さんにとっても、将来を想像することができるロールモデルです。先輩の保護者に子育ての相談もできます。

めだかの5つのサポート



コミュニケーション

聞こえにくいお子さんは「目の子」です。親子のコミュニケーションは「目を合わせる」ことから始まります。ものを見せて伝えるなど、手話を使う前にできることがたくさんあります。



生活とあそび

お子さんの成長や興味に合わせた家庭での過ごし方、遊び方や絵本の読み聞かせなど、お子さんとの生活についてアドバイスをします。

活動曜日 水・木・金

活動時間 午前 10:30~12:00 / 午後 13:00~14:30

少人数制

- ※お問い合わせは、右のQRコードまたはメールをご利用ください
- ※登録多数の場合、キャンセル待ちになることがあります
- ※ろう児・難聴児以外の支援プログラムはありません
- ※明晴学園の教育活動に応じて内容が変更になることがあります



関連書籍のご紹介



「聞こえなくても大丈夫!」ココ出版
ろう児・難聴児の思考スタイルに合った効果的なコミュニケーション方法が満載。



「日本手話へのパスポート」小学館
お子さんのために手話を学ぶ方におすすめ! 手話の単語や文法、面白エピソードを明晴学園の子どもたちが紹介。